診療計画説明書 成長ホルモン分泌機能検査(日帰り)

退院基準	使用薬剤による合併症の症状がみられない 達成目標 : 児が検査を納得し受けることができる 副作用からくる症状を早期に訴えることができる	
経過	入院当日(検査前)	入院当日(検査後)
月日		
検査処置	入院時に身長、体重を測定します 検査のため手に注射の管を入れます	検査終了後に注射の管を抜きます
薬剤 注射	1回採血を行った後、負荷テスト薬を手の注射の管からいれます 点滴の管から採血するために検査中は点滴を行います。管から採血できないときは針を刺して採血します。 その後15分間隔で 4回採血をします	
食事	検査当日は 検査終了までは絶食です ただし、水・お茶は飲んでもかまいません	検査が終わってから食事がとれます
安静排泄	入院持〜検査中:入院後はベッドに横になっていてください(できるだけ安静にしてください) トイレは歩いて行くことができます プレイルームは使用できません	検査後:制限はありません。プレイルームは使用できません
清潔	検査中はシャワーにはいれません	検査が終わってからシャワーができます
指導 説明	看護師から入院についての説明があります 検査に使う薬のために気分が悪くなることがあります その際は、我慢せずに看護師に声をかけてください	退院についての説明を行います

^{*}病名は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ます。

岐阜市民病院 小児科 令和2年8月改訂